

教育文化の向上

教育環境の整備は、重要な施策であります。市内小・中学校の校舍は、昭和六十三年に都留文科大学附属小学校をもって施設の不燃化を完了いたしましたので、今後は学校の諸施設の整備に努め、小学校から大学までの教育機関を擁する地域の特性を生かした教育を推進してまいります。

昨年四月から桂高等学校に英語科が設置され大いに期待しているところではありますが、都留市でも昨年九月から市内三中学校において、外国人英語指導助手による生きた英語を授業に含め、英語教育に成果があがっております。



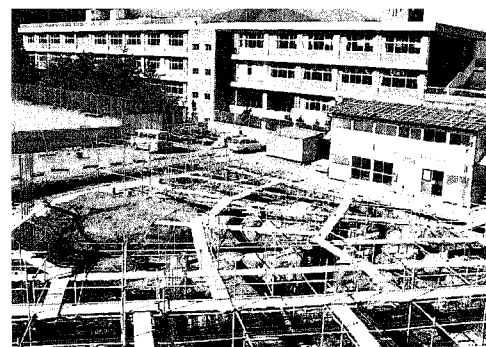
都留文科大學附属小学校

また、昨年の十一月からは、般市民を対象に「英会話初級教室」を開催しておりますが、大きな反響をよんでおります。基礎的英会話が中心で、二十才から七十才代までの各界各層の市民が受講しておりますが、ヘンダーソンビル市との姉妹都市交流に役立つものと期待しております。

本年は、さらに学校教育と市民全階層を対象に外国理解の学習の場を設けるため、英語指導を行う先生の派遣を、ヘンダーソンビル市長と友好委員会会長に要請しているところでもあります。これが実現しますと、国際化社会を迎えている今日、市民の皆様の語学が向上し、豊かな国際性も身につけ、将来の都留市発展のため大いに役立つものと思えます。

文教都市としての中心をなす都留文科大学につきましても、昨年着工いたしました6階建ての新講義棟が本年には完成し、教室の整備と視聴覚、コンピューター語学教室等を備えた特色ある授業の推進が図られるものと思えます。

大学は単に知識修得の場だけでなく、広く地域社会に貢献できる人間を育成する場でもあります。本年、大学創立三十周年を迎えますが、これを契機に、さらに積極的に市民の皆様とかかわりをも



都留文科大學新講義棟

ちながら「市民の大学」として、また「地域に役立つ大学」として歩む所存であります。

社会教育につきましても、引き続き地域に根差し、地域の特色を生かした都留教育の推進を図ってまいります。

昨年、NHK大河ドラマで「武田信玄」が放映され、県内は信玄ブームにわきました。本年も郡内領主小山田氏、秋元氏をはじめ豊富な歴史をもつ本市にかかわる歴史教室、遺品展等を開催し、文化を高めるとともに観光面にも役立たせてまいります。また、二十一世紀を展望し創造性豊かな人材の確保を図るため、昨年十月少年少女発明クラブを設立いたしました。

子供達に、科学的な興味や関心を追及できる場を提供し、家庭や学校環境の制約を離れて、異なる年齢の集団の中で工作活動を通じ、完成する喜びを体得させ、創造性豊かな人間形成を図るため、県内



農業用水路改修

二番目、全国で百一番目として発足したものであります。小さく生み、大きく育ててまいりたいと考えております。

体育の面でも、かいじ国体を契機に市民スポーツの輪が広がり、昨年十一月に開催された第一回全国スポーツ・レクリエーション祭でスポーツに対する関心は、益々高まっております。

生きがいづくり、仲間づくり、健康づくりを目指すスポーツの一層の推進を図り、市民の生涯スポーツの向上に努め、明るく豊かで活力ある生活づくりに寄与してまいり所存であります。

農林業の振興



スポレク祭バウンドテニス大会

農業の健全な発展を図るため、引き続き農村総合整備モデル事業、第三期山村振興農林漁業対策事業、新農村定住促進対策事業等により農業用道路整備、かんがい排水路整備、緑地等利用施設整備を推進してまいります。

近年、社会情勢の変化により農業生産が停滞している状況にありますが、地域別に振興作物の選定、作付け体系を確立し農地の有効利用を図ってまいります。

この方策の一つとして、市内に進出するゴルフ場、漬け物食品工場との提携により、試験ほ場・委託栽培を試み、併せて無人販売所を充実させ消費者組織の連携によ